

研究開発を進める上で最も重要なスキルのひとつである論理思考について、単なるツールや知識と言った教科書レベルではなく、実務の中でそれらをどのような場面でどう使うのかといった、論理思考の実務における実践活用について事例や演習を交えて解説します。

ものづくり実務における論理思考の実践活用（演習付）

講師： ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学） 奥村 治樹 氏

大手化学メーカー、電器メーカー、化学系ベンチャーでの研究開発とマネジメントに従事。現在はベンチャーから上場企業まで様々な業種の顧問や技術コンサルタントとして、研究開発、製造における課題解決から、戦略策定、人事研修などの人材育成などを行う（講師 HP : <http://analysis.ikaduchi.com>）。また、学会等での招待講演や国プロにおけるキャリア形成プログラムの講師なども行っている。

●日程 2026年10月9日（金） 10:30～16:30

●受講料 36,300円（税込）

※本講座は早期申込割引の対象外です

<プログラム>

1. 【論理思考の基本】

- 1) 論理思考とは
- 2) 論理思考と第一原理
- 3) 論理と推論
- 4) 論理思考によって成すこと
- 5) 論理思考の実際

2. 【研究開発のための思考の基本】

- 1) 論理思考の基本
- 2) 思考と関係性
- 3) 視座と視点
- 4) 逆走型思考の併用
- 5) 発想の転換
- 6) 思考のポイント
- 7) 概算力

3. 【基本的論理思考プロセス】

- 1) 帰納法
- 2) 演繹法
- 3) 演繹法の類型
- 4) その他の論理思考法
- 5) ツール・テクニックの使いこなし
- 6) 論理思考法の整理
- 7) ロジックの条件
- 8) 帰納法、演繹法の落とし穴
- 9) 帰納法の実務的利用
- 10) 論理の完成プロセス

4. 【論理思考のためのツール】

- 1) 因数分解
- 2) 具体と抽象
- 3) 代表的フレームワーク
- 4) ロジックツリー
- 5) What、Why、How
- 6) 本当のフレームワーク
- 7) ロジックツリーの限界
- 8) コーザーリティー分析
- 9) 論理構造、因果律の対応
- 10) マトリクス分析

5. 【論理の検証】

- 1) 論理構築のプロセス
- 2) 情報パート
- 3) 思考パート
- 4) 論理構築パート
- 5) 検証の基本
- 6) 反証法

6. 【応用演習】

実際の実務を想定した内容をテーマとして、解説で学んだ論理思考プロセス、ツールを使うことで学びを深化し、実務活用について学びます。

7. 【まとめ】と質疑

<習得知識>

✓様々な論理思考の基本

✓仮説思考でロジックを構築する論理思考力

✓論理思考ツールの実践で使い方

✓複数の論理思考の組み合わせ方

✓結果を結論に加工して成果に昇華するアウトプット力

<講演概要>

ものづくりのコア、起点であり、基盤となるものが研究開発です。したがって、研究開発のレベルがその企業のものづくりのレベルを決めると言っても過言ではありません。研究開発を進める上では様々なスキルが要求されますが、中でも最も重要なもののひとつが論理思考です。そのため、ロジカルシンキングなどの人事研修が多くの企業で行われていますが、残念ながら実務ではほとんど活用できていません。帰納法や演繹法と言ったツールや知識だけを得ても実務では役に立ちません。

本セミナーでは、単なるツールや知識と言った教科書レベルではなく、様々な研究開発の実務の中で、それらをどのような場面でどう使うのかといった、実務における論理思考の実践活用について事例や演習を交えて解説します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2026/10/9	ものづくり実務における論理思考の実践活用(演習付)		
会社名※				
所在地※ (請求書等の送付先)	〒			
参加者①	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
				役職
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)			
参加者②	氏名※		TEL※	
	所属※		FAX	
				役職
	Email※		@	
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)			
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込(紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込(PDF請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	<input type="checkbox"/> []月 []日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		